



2024-25年度 RI会長  
ステファニー A. アーチック



No.3586 3月18日(火)

● 本日の卓話

## 「サッカーと私」

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校  
校長 川合廣征さん

● 次週の卓話

## 「外部卓話」

NPO法人 WITH DOG  
理事長 徳丸希和さん

● 先週の例会記録

- ★ロータリーソング それでこそロータリー
- ★ビジター紹介 ゲスト 2024-25年度青少年育成奨励金対象者 森 聖愛さん
- ★出席報告 (会員数77名、免除会員1名) 本日出席(3/11) 60名 77.92%
- ★メイキャップ 地区へ3名
- ★S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、岡野正樹さん、糸川文雄さん、河村秀樹さん、紀 俊崇さん、森下展行さん、豊田英三さん、前田安津久さん、垣本英作さん、野志幸生さん、知念章雄さん、兼田 守さん、宮崎 純さん、木綿紀文さん、中野智一さん

本日合計 ¥62,000  
今年度累計額 ¥1,584,000

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、岡野正樹さん、糸川文雄さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、岡野正樹さん、糸川文雄さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、岡野正樹さん、糸川文雄さん

## 3月は水と衛生月間です 世界ローターアクト週間



誕生日お祝い



### ■ 退会のご挨拶

岡野正樹 会員  
東京海上日動火災保険(株)  
(和歌山支店長)

3年間お世話になりました。5月に入会した日に卓話をしたのが思い出です。親睦委員、出席プログラム委委員を担当させていただき、ゴルフ会も楽しく参加させていただきました。

● 会長あいさつ

## 会長 野井和重

【H23. 3. 11】



本日は平成23年に東日本大震災が起きた日であります。犠牲になられた1万5,900人の方々に哀悼の念をささげたいとおもいます。

さて14年より少し前の事ではありますが、娘が「牛タンが食べたい」と言い出し、久しぶりの家族旅行を計画しました。もちろんJTBさまにお願いをしたのですが、仕事の日程をみると3月10日から12日なら行くことができると、東北への計画を立てました。まずは11日に岩手県に入り、12日は車を借りて仙台までというような日程を組みました。もちろん三陸へも何う予定でしたが、るぶを熟読した娘は久しぶりの家族旅行にワクワクしてました。それが直前の2月末に家内が突然「なんか気乗りしないなあ……屋久島にいこう!」と言い出しました。喧嘩しながら家族会議をし、行先変更となり、その足でJTBさまにお願いに行きました。運よく宿は取れたのですが、鹿児島からの船が満席で予約できず、やむなく高額な飛行機での屋久島入りとなりました。旅は11日が本番の縄文杉ツアーであり、昼前から深い森に入ったわけですが、ガイドさんが「もう少ししたら携帯の電波が入りますので、

そこで休憩しましょう」と……その場所についての瞬間私の携帯電話に「大丈夫か?」、「生きているか?」とメッセージが。時間は15時ごろだったと思います。母親に電話をかけると「よかった……」と。東北で地震が起きたことはわかり、行先を変更したことを誰にも告げずに出発したことを詫言旅館にかえりテレビをつけた瞬間、体が凍りました。もちろん屋久島の方にも「津波警報」は出ていて、家族三人で夕食ものどをおらず皆沈黙。最終日飛行場へいくと、隣のフェリー乗り場はキャンセルを待つ人でごった返してました。予定通り飛行機で鹿児島～関空と安堵の気持ちで自宅に帰り、真っ先に東北行きの旅程表をみると、ちょうど震災が起きた時間帯は宮城県海岸沿いの車中でありました。この話はあまりしないのですが、本日がその日でありましたので、させて頂きました。いつまでも神さん(妻)には感謝です。

## 会 長 報 告

本日夕刻より理事予定者会議、新旧合同理事委員長懇親会がございます。前回の理事会でもお願いしましたが、今年度理事・委員長の皆様は、ご依頼している「引継」をよろしく願いいたします。どなたが会長、幹事、S.A.A.になられても、どなたが事務局に就任されても継続して事業や色々な歴史を継承できるようにしていきたいと考えています。よろしく願いいたします。

## 幹事報告

- 旭便りが届いています。
- 各テーブルに台湾パンチャオロータリークラブ訪問の案内、締め切りが近いです。
- パーソナルボックスのバギオ便りが入ってます。
- 本日、次年度の委員の予定者会議があります。
- 会費納入まだの方は早めお願いします。

## 委員会報告

2024-25年度

### 青少年育成奨励金 下半期報告及奨励金授与

担当：青少年育成奨励特別委員会  
川端貞喜委員長



もり森 まりあ 聖愛さん  
独立行政法人国立高等専門学校機構  
和歌山工業高等専門学校  
4年 柔道



ゴルフ会 中谷久生幹事

春のゴルフ会開催のお知らせ

日時：2025年3月20日(木・祝)  
場所：シプレカントリークラブ



国際交流委員会

豊田英三委員長

パンチャオロータリー訪問について  
締め切りを来週一杯まで延長します。  
現在9名で、後1名で団体割引になりますので、万障繰り合わせのうえ参加  
お願いします。

### 「第2回クラブ協議会」「新旧理事委員懇親会」開催!

2025年3月11日(火) 18:30~



## 卓話

### 「明治紀州人の生き方に学ぶ」



株式会社ちひろ 代表取締役  
西廣真治さん

明治時代、日本の近代化に大きく貢献した紀州(現在の和歌山県)には、革新の精神と行動力を持つ人物が数多くいた。彼らの生き方には、現代にも通じる大切な教訓がある。

陸奥宗光は、不平等条約の改正に尽力し、日本の国際的地位を向上させた外交官であり、紀州人の実行力を体現した人物だ。一方、山田猪三郎は、ノルマントン号事件に衝撃を受け、救命胴衣の開発に取り組んだ。その技術革新は飛行船の開発へとつながり、日本の航空技術の礎を築いた。また、エルトゥール号事件では、紀州の人々が遭難したトルコ兵を献身的に救助し、この出来事が日本とトルコの友好関係の原点となった。

紀州人は、ただ時代の流れに身を任せるのではなく、困難に直面したときこそ、新たな道を切り拓く力を持っていた。その精神は、技術、外交、人道的な行動のすべてに表れている。そして彼らの「挑戦する姿勢」は、現代の私たちにとっても学ぶべきものが多い。

先人たちの生き方を知ることで、自らの使命を見つめ直し、未来に向かってどのように生きるべきかを考えるきっかけとなる。紀州の魂を受け継ぎ、新たな時代に挑む力を養いたい。



(左から) 笹本昌克会員、卓話ゲスト 西廣真治さん、紀俊崇会員、野井会長

### 2024-2025年度 国際ロータリー第2640地区 3分区分 インターシティミーティング 開催!!

2025年3月1日(土) 13:00~ 於:アバローム紀の国

